

自由が丘における楽歩環境の実現に向けた車両通行抑制のための社会実験 報告（速報）

(1) 目的

- 「自由が丘未来ビジョン」の楽歩環境づくりを検討するため、サンセットエリアを対象とした車両通行の抑制を実施する。
- 通過交通を目的とした車両による歩行者の安全性の阻害や、細街路の路面の破損を抑制するため、車両通行の抑制方法の検討をする。

(2) 実施日時

- 実施日: 2025年5月12日(月)～17日(土)(計6日間)
- 実施時間: 11:00～19:00(計8時間)
- ※店舗の営業時間内を想定

(3) 事前周知

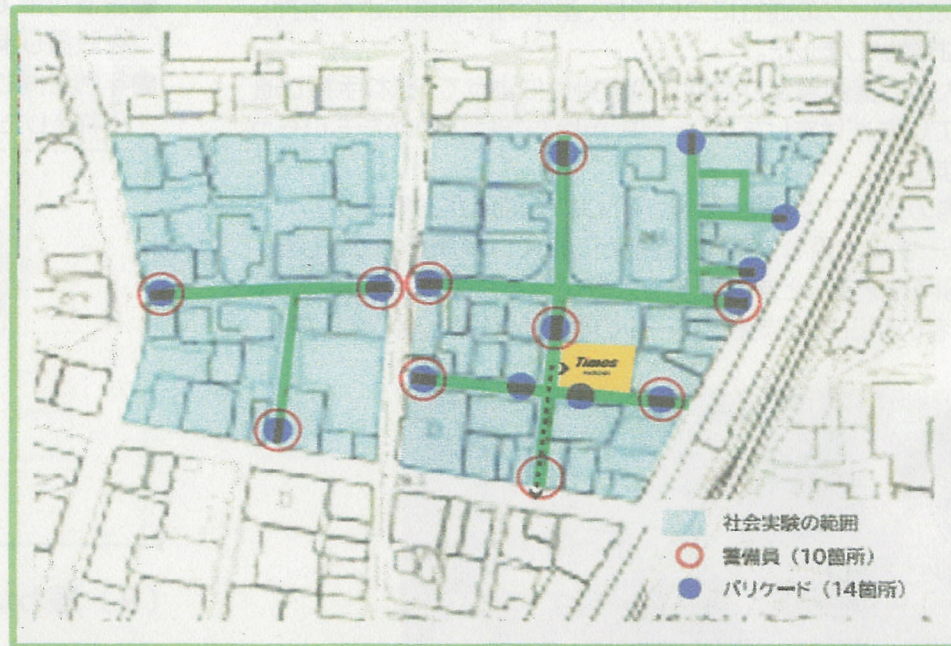
- 周知書面の配布(サンセットエリア全戸へのポスティング)
- 周知看板の設置(35カ所程度)
- 目黒区ホームページへの掲載、目黒区公式SNSでの発信
- 目黒消防署、碑文谷警察署へ事前周知

(4) バリケード・警備員

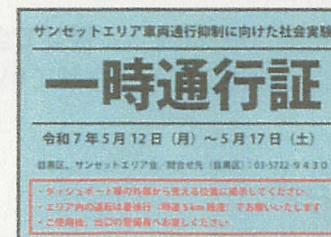
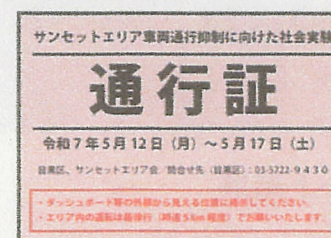
- サンセットエリア外周道路からの車両進入が可能な箇所にバリケード(14箇所)、警備員(10箇所)を配置することにより、通過車両の通行を抑制した。(右図の通り)

(5) 車両の通行

- 交通規制+ボラードの代わりに、警備員・バリケードを配置。
- 「通行証(ピンク)」を事前に配布。
 - ・エリア内で車両をお持ちの居住者等
 - ・エリア内のテナント等への固定の配送業者等
- 実験期間中にやむを得ない事情により通行が必要な車両については、「一時通行証(水色)」を配布し、最徐行して通行してもらう。
 - 通行理由をしっかりと把握する。
 - [想定される車両]
 - ・福祉タクシー、ネットスーパー、工事車両等
- タイムズ駐車場は運用する(右図<--->のみ車両通行可)。
- バイク・自転車については、理由に関わらず、エリア内に進入する際には手押し通行をしてもらう(通行証は渡さない)。



バリケード



通行証

(6) 自転車・バイクの通行

- 自転車及びバイクの通行については、基本的に降車による手押し通行をお願いしました。
- エリア入口の警備員及び見回りの声掛けによって、概ね手押し通行をしていただけましたが、一部降車いただけないかたもいらっしゃいました。
- エリア内の一部では、路上駐輪が行われる箇所がありました。
- イス・テーブルが重なり手押し通行がしにくい場所がありました。
- 夕方18時を過ぎるとまちを歩く人数が減るため、今後は時間帯や歩行者の状況を踏まえたルールの検討が必要と感じました。

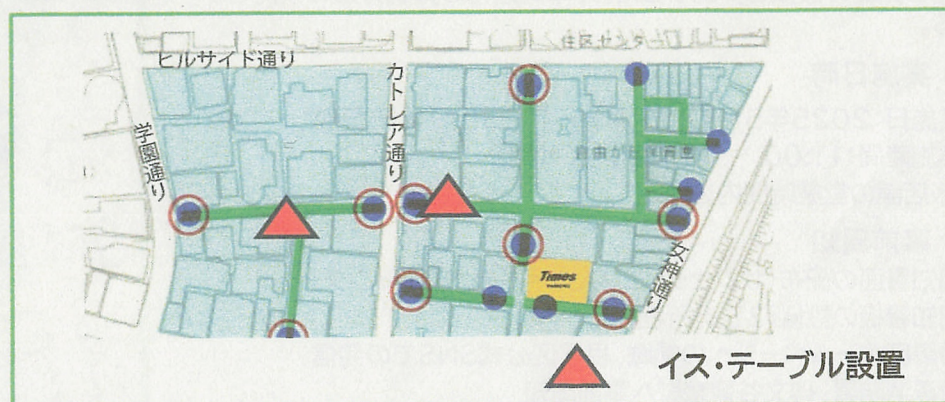


(7) アンケート結果

- 来街者アンケート
→アンケート結果を取りまとめ、併せて全体の課題整理をした後、改めてご報告させていただきます。
- ※実施者
 - ・来街者
 - ・一時車両通行者
 - ・建物オーナー及びテナント

(8) イス・テーブル等の設置

- 設置可能で営業に支障がないと判断される箇所に、イス・テーブル(2箇所)を設置しました。
- 年齢を問わず、テイクアウト飲食や休憩で利用されている場面が多く見受けられました。



(9) 賑わい創出に資する取組

- まちに賑わいが生まれる効果があり、新たな利活用の可能性が見られました。私道で結婚パーティーのような取組が行われる例は全国的にも珍しいことであり、各種媒体から取材も行われました。
- 来街者の目にもとまり、祝福ムードで盛り上がりました。まさに地域を巻き込んだ素敵な取組であったと感じました。



結婚パーティーの様子